

『まちづくり・住まいづくりに関する市町村長との意見交換会』を開催しました。

1. 意見交換会の趣旨

人口減少・高齢化が特に進展する地方都市における現状や、課題が多岐に渡る状況を踏まえ、基礎自治体首長から直接意見を伺い、今後のまちづくり・住まいづくり行政に的確に反映していくことを目的とし、平成17年度より市町村長との意見交換会を行っています。

平成25年度は、中国5県の市町村長5名にご参加いただき、これまでのまちづくり・住まいづくりから、今後の参考となる取り組みや課題等をご紹介いただくとともに、活発なご意見をいただきました。

2. 主催

国土交通省 都市局、住宅局、中国地方整備局

3. 開催場所

中国地方整備局建政部3階会議室

4. 開催日時

平成25年10月24日(木) 13:30~17:00

5. 参加者

- 市町村長
(日南町長、雲南市長、西粟倉村長、東広島市長、柳井市長)
- 国土交通省 都市局、住宅局の幹部
(大臣官房審議官、担当室長)
- 中国地方整備局の幹部
(局長、副局長、建政部長)
- 都市再生機構[オブザーバー]
- 民間都市開発推進機構[オブザーバー]

6. 意見交換内容

- 国土交通省から、まちづくり・住まいづくり関連施策を説明
- 各市町村長から、まちづくり・住まいづくりの取組状況と課題紹介
- 「コンパクトなまちづくり」をテーマに意見交換(フリーディスカッション)

《意見交換会の様子》



【中国地方整備局長発言】

○まちづくり・住まいづくりに関して、“何かいい知恵ない?”というふうにぜひ整備局へご相談ください。

【各市町村長の主な発言】

- 各地域にあったコンパクトなまちづくりを進め、そのネットワーク化が必要。
- 災害時にすぐに避難できるよう道路整備は必須。
- ターン・リターン者のための住まい確保に苦労している。
- 住宅の除却や病院建て替えに活用できる補助制度はないか？

など

